

「第2回日本伝統工芸品展 in 北京」開催報告書

- 1、日時:2016年10月14日(金)～10月18日(火) 5日間
- 2、場所:北京懋隆(マオロン)文化産業創意園7棟、9棟(北京市朝陽区三間房東路1号)
- 3、主催:日本国際貿易促進協会、北京工芸芸嘉貿易有限公司
- 4、運営:中国同源有限公司、北京佳美麗家陶瓷有限公司

当協会(日本国際貿易促進協会)が主催する「第2回日本伝統工芸品展 in 北京」が、2016年10月14日から18日の5日間の日程で、北京の「北京懋隆文化産業創意園」で開催された。

本展示会は、北京市内に定住する方を主な来場者とし、昨年第1回に引き続き、日本の伝統工芸品を展示即売する形式をとった。日本からの出展者は、自治体・商社・製造者など9社が出展した。この他に中国側共催者との業務関係により香蘭社(有田焼)の製品も展示即売した。

上記9社の全会期(5日間)の売上総額は、約162万元(日本円換算で約2500万円)となり、第1回の売上総額約100万元を大幅に超える結果となった。販売の最高額は1点で61万元(約950万円)の輪島塗御園棚となった。

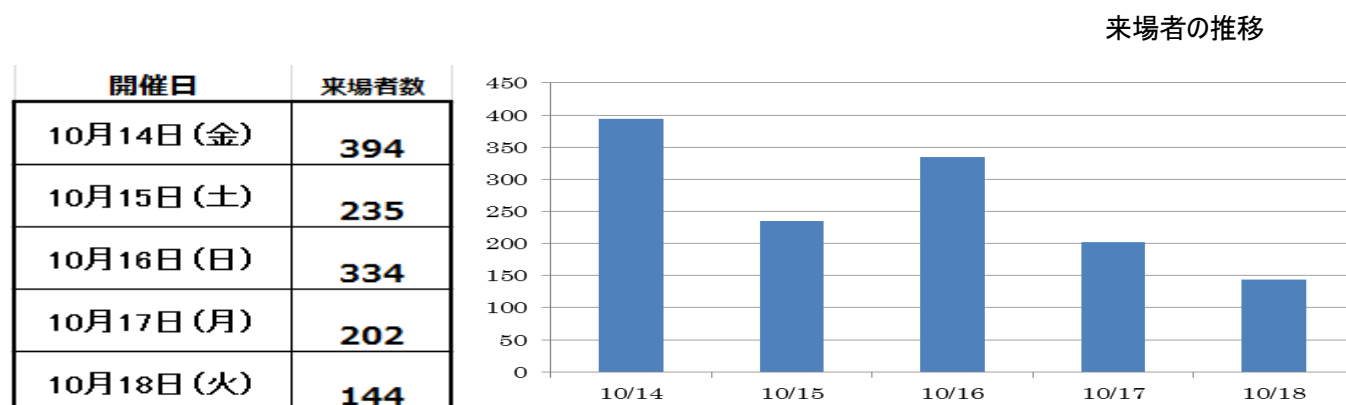
会期中には、日中文化交流の一環として、茶道裏千家北京の主任である張南攬先生による抹茶の野点が行われ、中国の多数の来場者が、抹茶の野点実演と味を堪能した。

展示会の中国側共催者である「北京佳美麗家陶瓷有限公司」は、「WEDGWOOD(ウェッジウッド)」、「Royal Doulton(ロイヤルドルトン)」など欧州高級食器を輸入販売する会社であり、同会社の顧客を中心に富裕層が来場した。会期中における全体の来場者数は多くないが、来場者の多くが海外文化に精通しており、出展品への理解が高く、購買力のある層であったことが特徴として挙げられる。日本伝統工芸品に対する関心の高さと期待が感じられる展示会となった。

1. 出展者および出展品 9社

- | | |
|----------------------|------------------------------|
| 1.会津本郷焼事業協同組合 | 本郷焼 |
| 2.大越工芸品製造(株) | 高岡鉄瓶 |
| 3.(株)宮津商店 | 高岡鉄瓶 |
| 4.沖縄県 | 琉球ガラス、壺屋焼など |
| 5.兵庫県貿易(株) | 豊岡カバン、真珠、江戸切子、銀器など |
| 6.(株)セス(日中貿易商社) | 輪島塗漆器(小田原延子先生作品) |
| 7.輪島商工会議所 | 輪島塗 |
| 8. 中国和禾投資(株)(株)展示構成) | 甲州印伝、箱根寄木細工、(株)和える(aeru)製品など |
| 9.シチズン 西鉄城(上海)貿易有限公司 | 腕時計 |

2. 来場者 総計 1,309人



3. 展示会風景



開幕式 1



開幕式 2



会场外看板



抹茶野点 1



張南攬先生 実演



出展品 1



出展品 2



出展品 3



出展品 4



出展品 5



展示会场 1



展示会场 2



展示会场 3



展示会场 4

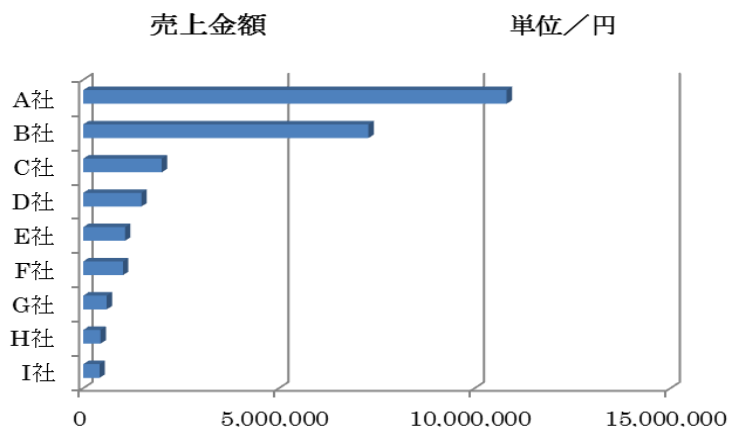


展示会场 5

4. 出展者別 売上金額

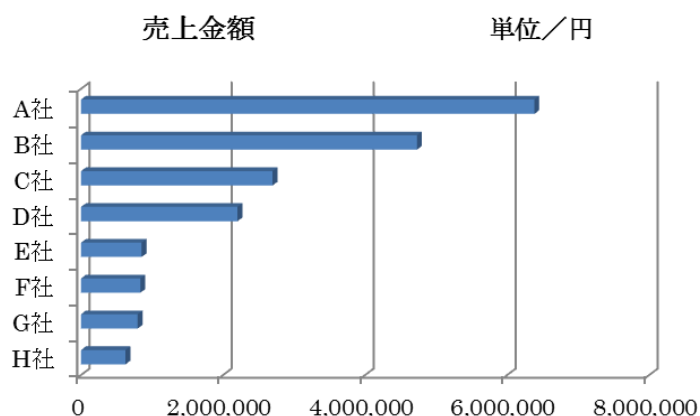
2016 年実績(売上順) 合計 162.2 万元(約 2514.8 万円) 一元 15.5 円換算

出展者	売上金額 (人民元)	売上金額 (日本円)
A社	698,000	10,819,000
B社	470,100	7,286,550
C社	129,470	2,006,785
D社	96,000	1,488,000
E社	68,898	1,067,919
F社	65,669	1,017,870
G社	38,827	601,819
H社	28,619	443,595
I社	26,900	416,950



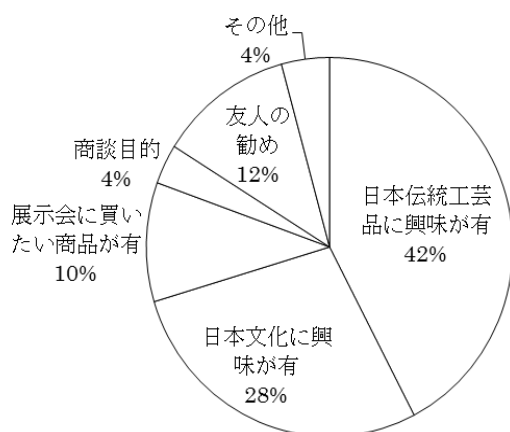
2015 年実績(売上順) 合計 100.7 万元(約 1913.3 万円) 一元 19 円換算

出展者	売上金額 (人民元)	売上金額 (日本円)
A社	336,000	6,384,000
B社	249,000	4,731,000
C社	142,000	2,698,000
D社	116,000	2,204,000
E社	45,000	855,000
F社	44,000	836,000
G社	42,000	798,000
H社	33,000	627,000

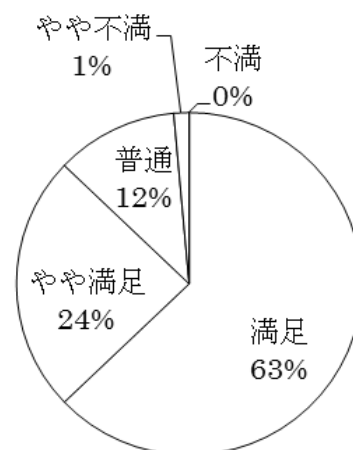


5. 来場者の反応(アンケート結果)

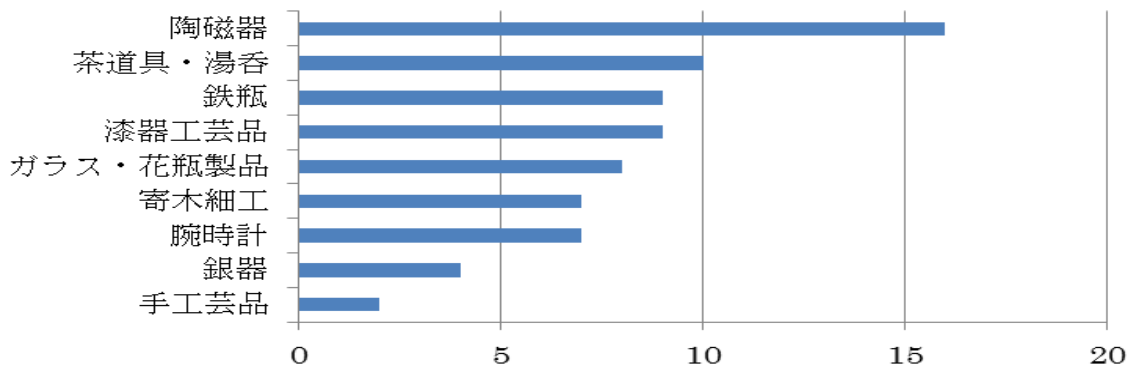
Q1 来場の動機(複数選択可)



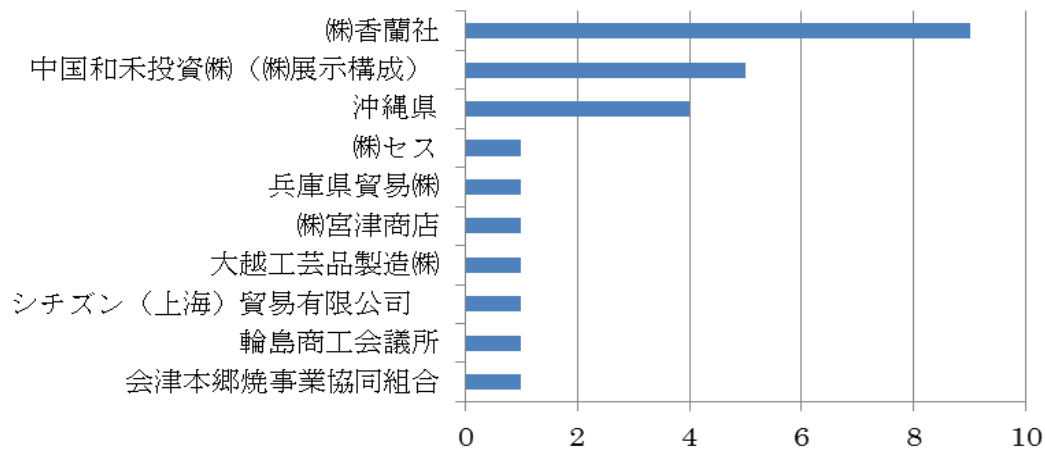
Q2 本展への満足度



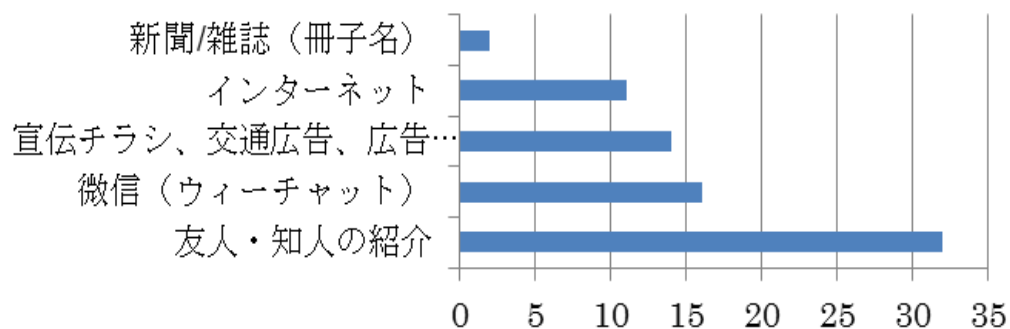
Q 3 あなたの興味のある商品名を教えてください(複数選択可)



Q4 あなたの興味のあるブースはどれですか(複数回答有り)

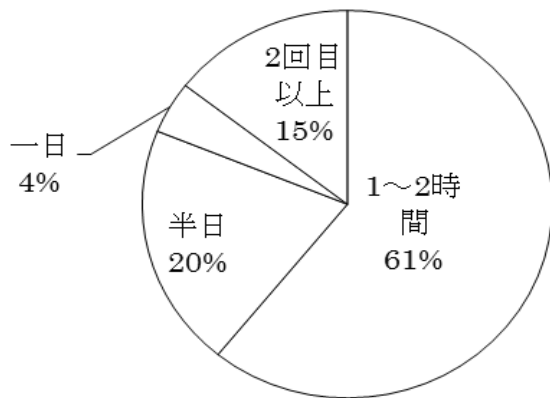


Q5 本展を何で知りましたか(複数選択可)

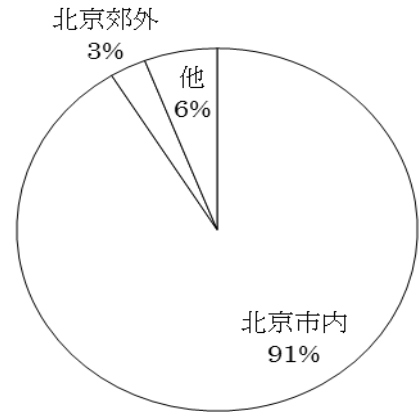


※その他:通りがかり、近所に住んでいる、会場付近で勤務していた、など

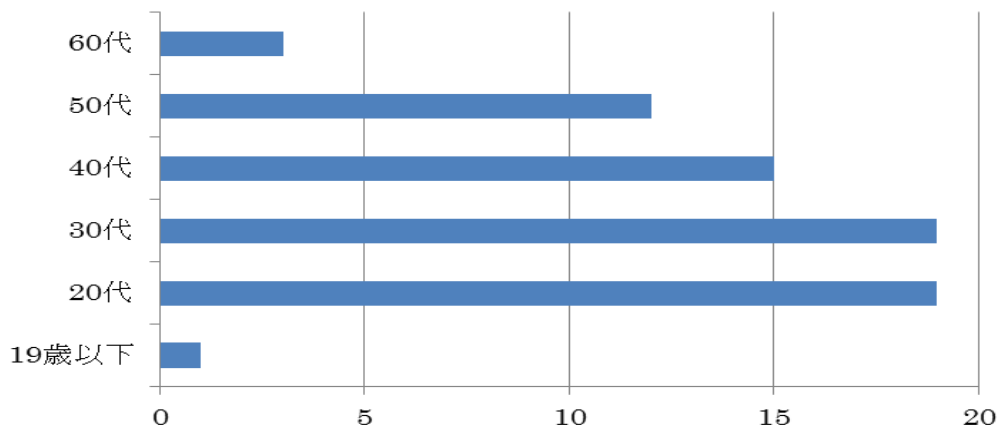
Q6 滞在時間(複数回答有り)



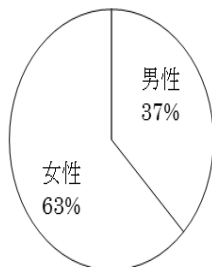
Q7 居住地



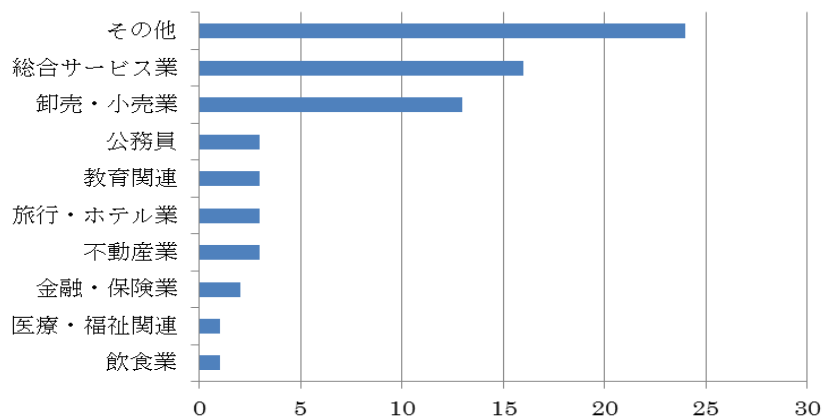
Q8 年齢



Q9-1 性別

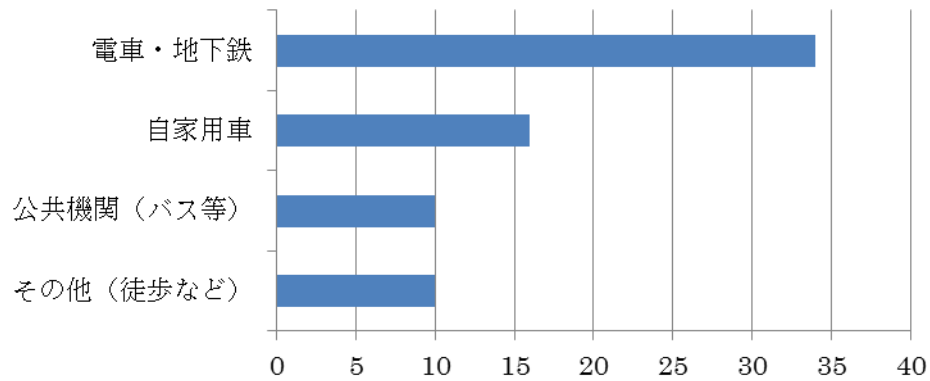


Q9-2 職業



その他: 化学研究, 学生, メディア, 貿易, IT 業, 文化・文芸関連, 国際物流など

Q10 交通手段(複数回答あり)

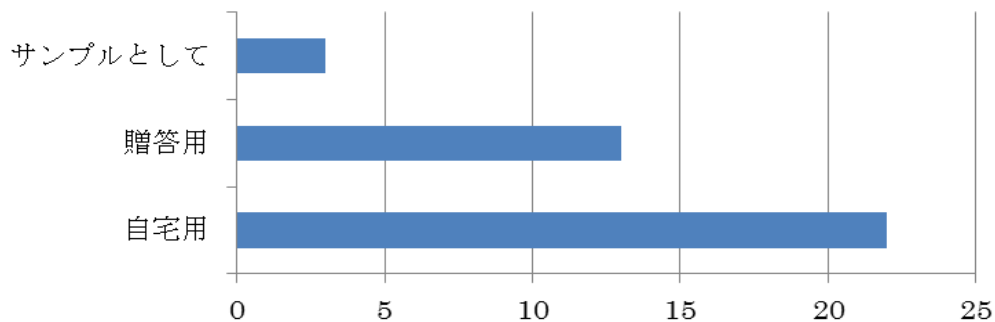


Q11 意見・感想

①購入した商品

【商品名】	【購入理由】
腕時計	綺麗
陶磁器	好きだから
磁器のコップ	
真珠	

②購入目的(複数回答あり)



③中国で販売して欲しい商品

【商品名:理由】
陶磁器:精巧である, お茶をよく飲むから
時計:好き、技術が素晴らしい。
鉄瓶:マーケットがある。中国人が好む。
生活用品:必要なので
包丁、ガラス製品:好きだから
食器類:実用的、精巧である、エコロジー
食品:実用性が高い
衣類:品質が高い
布製品:実用性が高い
銀製品:欲しい

④展示ブースについて

良かった点

【商品について】

精巧である・各種工芸品、すべて完璧。

商品が新しい。

種類が多い。

きれい、美しい

【環境について】

秋の贈答の時期に合っていた。

ゆったりしている、とても快適。

環境が良い。

【サービスについて】

どのブースにも解説できる人がいた。

【その他】

とても良かった。

改善点

【商品について】

数が少ない

(数や種類を増やしてほしい、手作りの庖丁、家具等木工品が少ない)

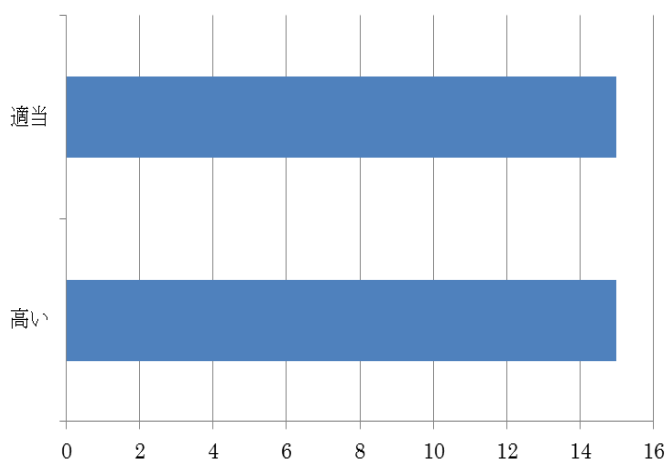
【陳列について】

会場の配置デザイン等はまだ工夫の余地がある。

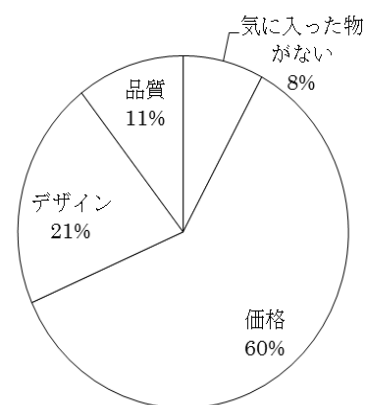
現場での作者の実演を増やして欲しい。

出展者が少ない

⑤価格設定について

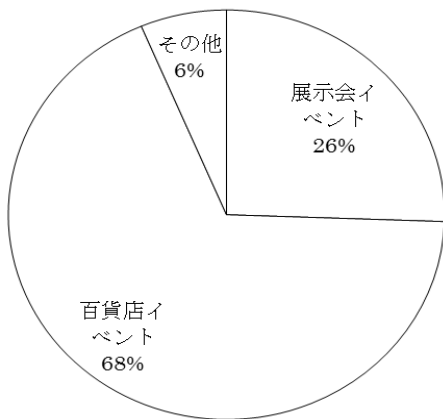


⑥購入しなかった理由

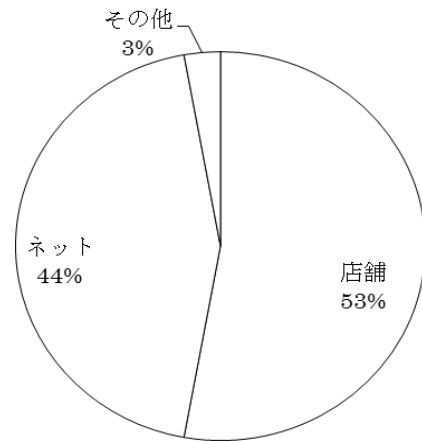


⑦その他の意見・感想

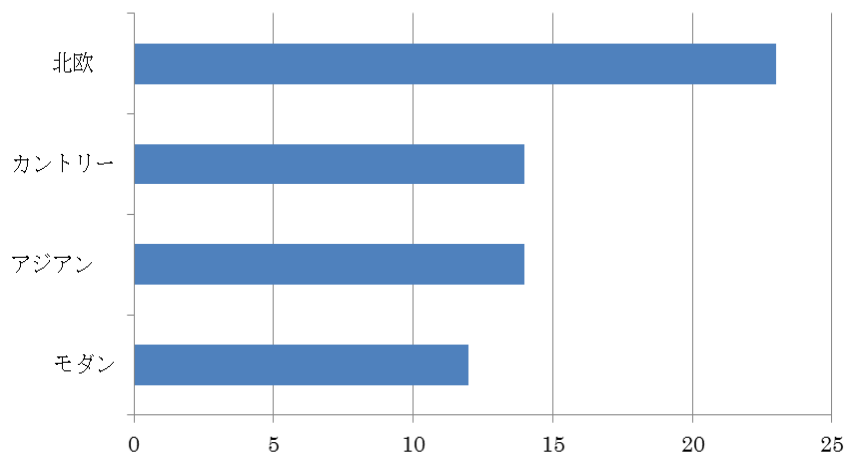
1) 普段、どんな催し物に行っているのか？
(複数回答有り)



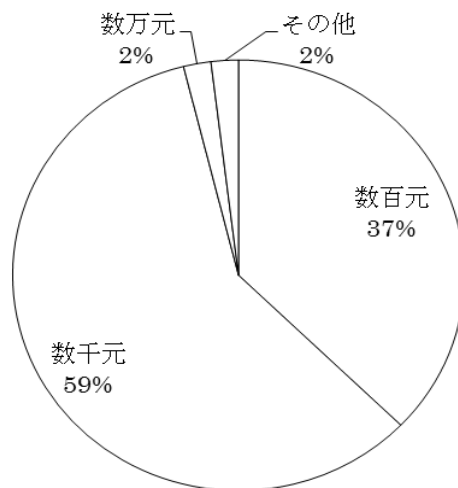
2) 物品を買うときはどのような手段やルートで購入しているのか？
(複数回答有り)



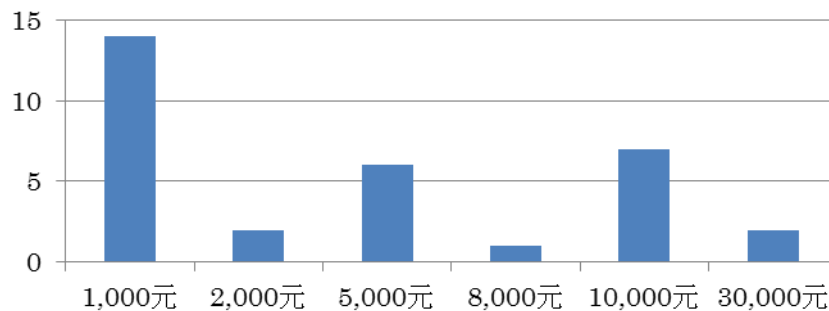
3) 好きなインテリア・テーマ(複数回答有り)



4) いくらまでの価格ならネットで購入するか

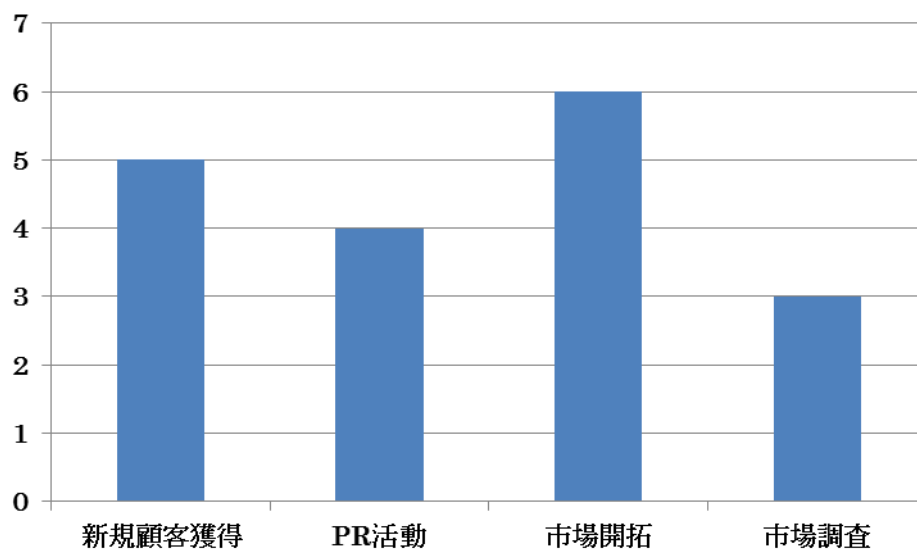


5)高額商品を購入する場合、ネットではなく実際の店舗へ行って購入するのは何元以上からか

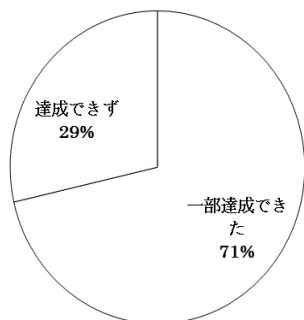


出展者の反応(アンケート結果)

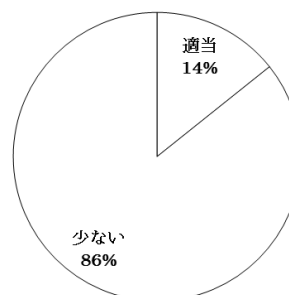
Q1 出展参加の動機(複数選択可)



Q2 出展目的の達成度

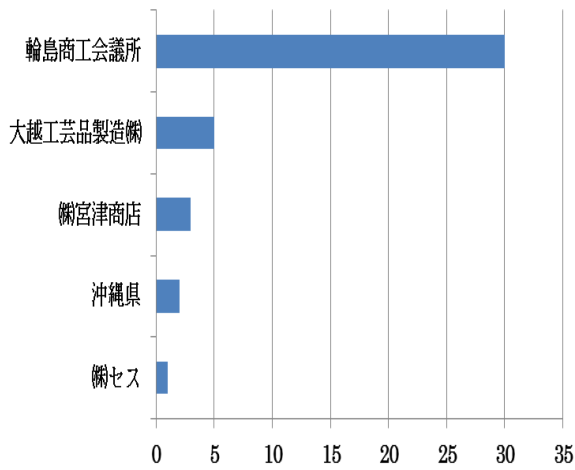


Q3 来場者数について

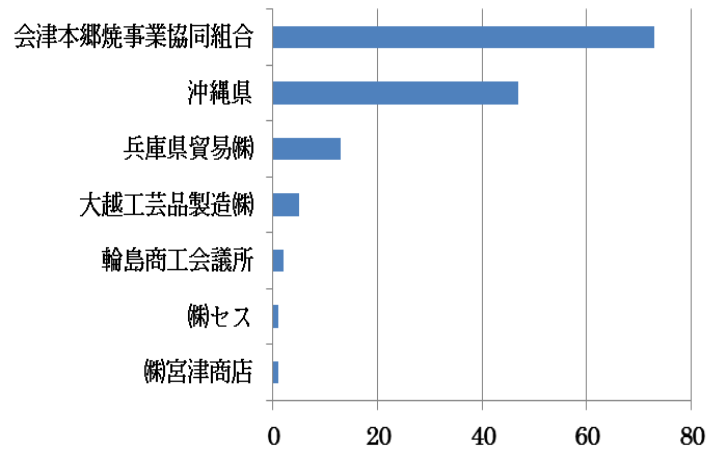


その他：来場者数が昨年より減少していた。

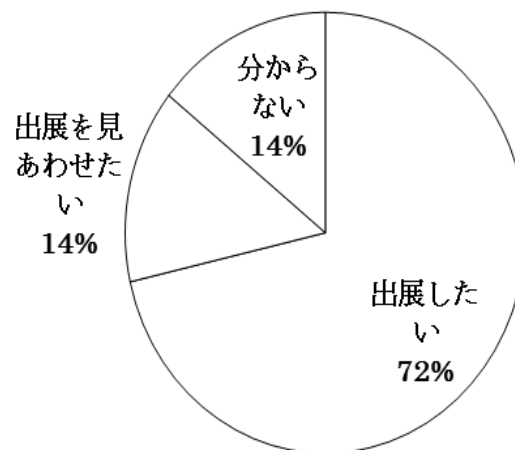
Q4 商談件数



Q5 販売件数



Q6 次回もし日本伝統工芸品展に出展したいと思いますか？



その他ご意見：予算状況と開催時期によっては出展したい。

上海や成都、北京中心部での開催を希望展したい。

現開催地は、都心から離れた郊外にあり、多くの来場者は見込めない。

中国における周知広報に力を入れた方が良い。

客層は CAMEO の顧客やマオロン文化産業創意園敷地内の企業や学生が多いと感じた。

以上